

根羽村 空き家の あれこれ

根羽村の空き家相談窓口として、令和5年4月から業務を開始しました。9月で、根羽村に来て6ヶ月（半年）が経ちましたので、この半年の出来事や内容をお伝えできればと思います。

2023年4月から9月

今年度の4月から根羽村では「空き家活用株式会社」と協定を結び、又、地域おこし協力隊（空き家対策）を設置しました。今ある空き家の現状を明らかにし、空き家に関する問題を一緒に考え、さらには空き家を使いたい人や移住者に繋げることを目的としています。

相談窓口業務 communication

空き家の相談窓口として、半年間で対応をしたものは、所有者相談が8件、利用者相談が6件ありました。実際の活用に繋がったものは2件で、所有者と利用者を繋げ、今後の空き家の利活用へと進展することになりました



空き家DIYイベント参加 join/relationship

空き家を関わりしろにした、DIYイベントが長野県辰野町で全4回開催され、参加しました。他市町村で、同業務を行っている方々も同時に参加していて、意見交換や交流の場になり、空き家コンテンツを学びました。



村内の空き家調査 research

根羽に来て、最初の業務は村内の空き家の実地調査を行いました。全地区の空き家物件を、外観や管理状態等を調査しました。さらには近隣の方々の聞き取り情報も加えて空き家情報をデータ化して管理をしています。



旧若松旅館活用計画 planning

自分の活動拠点を持つために、実際に空き家を活用して、情報の発信/イベント企画/拠点づくり/の3つを軸に、空き家の活用を計画しています。第1弾の物件として、下町地区の旧若松旅館を、相談窓口の拠点として整備します。



活動発信媒体を始動 information

QRを読み込むと閲覧・フォローできます



@shirane_takumi

空き家所有者/利用者の相談対応を！



空き家相談窓口の話

今年4月から、根羽村の空き家相談窓口として動いています。今月は空き家に関する相談は3件ありました。内訳は所有者関係の相談が1件と、空き家を活用したい人からの相談が2件です。1件は実際に、空き家の所有者と活用をした人のマッチングに結びつき、これからがとても楽しみです。現地での対応が難しい時や、直接話しにくいことなどは、両者の間に立つことでお互いの意見を中立の立場で、提案や助言をすることになります。空き家を探している人は、根羽村への移住とも密接に関わっているため、空き家利用者へは、暮らしの相談フォームを作成しました。これに回答してもらい、相談内容を踏まえて、最善のサポートを行なっていきます。空き家の管理・今後の調査については、空き家所有者の意向をお聞きするための、管理データを作成しました。案内・紹介をできる状態に、まずは所有者の意向を管理します。意向調査については、年内を目標に一度実施をしたいと思っています。

空き家のすすめ

Vol.5
2023.10.01

空き家を開ける(旧・若松旅館)



「空き家を開けるプロジェクト」実際に私が空き家を活用する第一号物件として、下町地区のご理解を得た、153号沿いにある【旧・若松旅館】の活用を計画しています。9月は、専門的な工事を行いたい部分において、専門の方に相談とアドバイスを頂くとともに、物件の計画詳細内容についてを考えました。工事をしたいと考えているのは、まずは道路に面した2面部分。建物を正面に見て左側(役場側の部分・昔はパチンコ屋だったらしいです)と、真ん中エントランス部分の整備を考えています。電気と建具の確認を行い、建築的な部分では建築士の方を招いて、DIYで改修できる部分等の、アドバイスももらいました。工事をする際には、現場講師として地元大工さんにお声がけをしたいと考えています。空き家の相談窓口の事務所として機能させ、空き家利活用に関するイベント企画を今後は行なっていきます。この物件については、人を呼ぶお店としての場づくりではなく、何かをやりたい人の受け皿になり、この場所を起点として、人との関係性が生まれる場所になれば良いと思っています。

個人アカウントを開設！

コラム的な

9月が終わりました。早い。根羽村に来て6ヶ月(半年)が経ち、気候の感じはもう冬ですか？9月で、朝の気温が15度くらいと考えると、少しだけ寒さに関して心配になってきました。寒がりなので。でも、まだ長袖は1回も着ていません。耐えています。そして、村での居心地や幸福度が日々グリードアップしています！村の中心部を歩く機会が増えましたし、少しずつ村内のコミュニティに、片足を入れることで日々実感しています。なんとと言っても、おもてなしや、おすそ分け。これに関しては、テントサウナをして、川に飛び込んだ時にとっても感じました。こんな簡単に川に入れないよなーとか、川ってこんなに綺麗じゃないよなーとか。このアクティビティができたのも、多くの協力者の方々がいて実現もできたことなので、こんな暮らしに日々感謝です。

【編集後記】

白根拓実 しらねたくみ
2000年3月22日(23才)

地域おこし協力隊 空き家対策

埼玉県熊谷市出身。今月は一件空き家の片付けに同行しました。まだまだ使えるものは再利用したり、違う用途でも価値を見出せそうなものはレスキューをさせていたいただきました。物集めが好きなので、自分の部屋を片付けしないとパンクするかも、

